



地域の医療機関では、施設の規模などに応じて役割を分担して治療を進めることで、効果的・効率的に医療を提供しています。超高齢化社会を迎える中、質の高い医療を継続して受けるためには、これらの役割分担を知り、医師や病院などの限られた医療資源を有効に活用しましょう。お問い合わせは、健康福祉課 ☎421-6731へ

かかりつけ医をもちましょう

かかりつけの医療機関をあらかじめ決めておきましょう。かかりつけ医に、病歴や健康状態を把握してもらうことが、病気の早期発見や重症化を防ぐことに繋がります。同じ病気やけがのために、自分の判断だけで他の医療機関に行くことはできるだけ避けてください。特に風邪や熱の症状の場合には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためにも、まずはかかりつけ医に電話で相談してください。

もし「大きな病気ではないか」など心配な場合には、遠慮なくかかりつけ医に相談しましょう。かかりつけ医が必要に応じて紹介状を作成し、より専門的な医療機関を紹介します。紹介状には、これまでの検査結果や経過が書かれています。紹介状を持参しないで他の医療機関を受診してしまうと、既に受けた検査などをもう一度受けることがあり、時間と費用がさらにかかりますので、かかりつけ医に一度ご相談ください。

大学病院などの大きな病院では、高度な治療が必要な患者の治療を行っています。日常

的な病気やけがで受診することは避けてください。

病状に応じてスムーズな医療連携体制を整えています

発症後まもなく病状が安定しない時期（急性期）と病状が安定してきている時期（回復期）では提供される医療が異なります。

急性期の高度な治療が必要な患者の治療は主に大学病院などの大きな病院が、回復期の在宅での生活に向けたリハビリテーションが必要な患者の治療は主に地域の病院が担っています。多くの病院では患者や家族から相談を受け、急性期から回復期の病院に患者がスムーズに転院できるように体制を整えています。

在宅で療養を行う場合には、急性期や回復期の病院からかかりつけ医などへと情報を共有し、継続した治療を行っています。

夜間休日の救急医療体制を知りましょう

夜間・休日に急病になった場合でも安心して医療が受けられるように、市では市医師会、市歯科医師会、八千代医療センターと協力して、下の表1のとおり救急医療体制を整えて

います。ただし、救急医療では限られた医療スタッフで対応していますので、普段から健康状態に気を付け、可能な限り病院・診療所の診療時間内での受診をお願いします。軽症患者の場合には、応急処置のみを行い、原則翌日にかかりつけ医や専門の医療機関などでの受診を案内しています。

救急医療機関を受診しようか迷ったときは電話相談へ

「救急医療機関を受診したほうが良いか」、「救急車を呼ぼうか」と迷ったときは、次の電話相談を利用してください。看護師や医師が電話で相談に応じます。

【救急安心電話相談】15歳以上対象

▶相談時間：[平日・土曜日] 午後6時～翌朝午前6時、[日曜日・祝休日・年末年始] 午前9時～翌朝午前6時。▶電話番号 ☎#7009（ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎03-6735-8305へ）

【こども急病電話相談】15歳未満対象

▶相談時間：午後7時～翌朝午前6時。▶電話番号 ☎#8000（ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939へ）

■表1 夜間・休日（日曜日、祝休日、年末年始）の救急医療体制

診療科	初期救急医療 【対象】外来診療で対応できる患者	二次救急医療 【対象】入院治療が必要な重症救急患者	三次救急医療 【対象】二次救急では対応できない重篤な救急患者
夜間 内科系、外科系	夜間当番医（詳細は右の表2 夜間当番医表かテレホン案内へ） 平日：午後7時～翌朝午前9時 土曜日・休日：午後5時～翌朝午前9時		八千代医療センター ☎450-6000
小児科	やちよ夜間小児急病センター（八千代医療センター内） ☎458-6090、午後6時～午後11時	八千代医療センター☎450-6000	
休日昼間 内科・小児科	休日当番医（当番制） 午前9時～午後5時 ※その日の当番医は、テレホン案内（今号は6ページ）や市ホームページでお知らせしています。	八千代医療センター☎450-6000	
外科			
その他			
歯科			

■表2 夜間当番医表

曜日	内科系	外科系
月	勝田台病院	メディカルプラザ 加瀬外科・加瀬眼科（祝休日、年末年始は八千代医療センター）
火	新八千代病院	習志野第一病院
水	勝田台病院	勝田台病院
木	セントマーガレット病院	セントマーガレット病院
金土日	八千代医療センター	八千代医療センター

高津支所を移転します

高津支所は耐震性能が不足していることから、利用者の安全を確保するため、八千代緑が丘駅近くの公園都市プラザ内に支所を移転します。また、高津団地商店街に連絡所を設置します。両施設の供用開始は6月以降の予定です。詳しくは、戸籍住民課 ☎(421)6707へ

市立小・中・義務教育学校の体育施設を開放

責任者が明確であり、会員が10名以上かつその過半数が市内在住か、在学中・在勤中、営利を目的としないスポーツ団体を対象に市立小・中・義務教育学校体育施設を開放します。3年度に年間登録した団体も改めて申請が必要です。申請には普通救命講習受講者が2人以上いること等の条件があります。詳しくは市ホームページまたは文化・スポーツ課へ。

▼利用期間 4月1日(金)～5年3月31日(金)（12月27日～1月4日を除く）▼開放場所/時間 ①小学校体育館/月曜～金曜日の午後6時～9時、土曜・日曜日の午前9時～午後9時、祝日の午前9時～午後6時、②小学校運動場/土曜・日曜日、祝日の午前8時～午後5時（10月～3月は午前9時～午後4時）、③中学校および阿蘇米本学園体育館・柔剣道場/午後7時～9時、④阿蘇・米本・米本南小学校体育館/午前9時～午後9時、⑤米本・米本南小学校運動場/午前8時～午後5時（10月～3月は午前9時～午後4時）▼申し込み 1月17日(月)～31日(月)の平日に申請書類を文化・スポーツ課窓口へ持参。申請書は1月11日(火)から同課、公民館窓口（大和田公民館を除く）に配架するほか、市ホームページからダウンロードできます▼後日調整会議を開催します。申請した団体は必ず参加してください ▼問い合わせ 文化・スポーツ課 ☎(481)0305

市制施行55周年記念「宝くじスポーツフェアはつらつまママさんバレーボールin八千代市」を開催

宝くじ社会貢献広報事業として、元オリンピック代表の江上由美さんをはじめとする世界大会などの出場経験者で構成するドリームチームを招き、市バレーボール協会のママさんを対象としたバレーボール教室やドリームチーム対市選抜ママさんチームのフレンドリーマッチを開催。午後0時30分までに入場した人にはサインボールなどが当たる抽選会があります。▼日時 1月30日(日)午前9時30分からバレーボール教室、午後1時15分からフレンドリーマッチ ▼場所 市民体育館 観覧には入場整理券及び体調確認書の提出が必要となります。入場整理券及び体調確認書の提出は1月7日(金)から市役所総合受付、教育委員会文化・スポーツ課、市民体育館、勝田台中央公園小体育館、八千代台近隣公園小体育館、各公民館で配布。▼問い合わせ 文化・スポーツ課 ☎(481)0305